

識者 評論



中国研究所理事 杉山文彦

すぎやま・ふみひこ 45年宇部市生まれ。中国近代史。一橋大学院博士後期課程(社会学)単位取得退学。女子美大付属中高教員を経て東海大教授。13年退職後現職。

日本人は中国嫌いだと世に言われている。事実、内閣府の世論調査では、中国に「親しみを感じない」という回答がここ数年7、8割を占める。しかし私には最近、日本は日に日に中国に似てくるように思える。自民党若手議員の勉強会で「沖縄の二つの新聞はつづさにゃいかん」と氣勢が上がる。「法的安定性は関係ない」との発言が首相補佐官の口から飛び出す。

の編集者が辞めさせられたり、社会活動家や弁護士が法的根拠も不明確なままに拘束されたりする。

日本はどうか。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。

自我形成足りぬまま

戦後70年と民主主義教育

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。

「沖縄の二つの新聞はつづさにゃいかん」と氣勢が上がる。「法的安定性は関係ない」との発言が首相補佐官の口から飛び出す。

の編集者が辞めさせられたり、社会活動家や弁護士が法的根拠も不明確なままに拘束されたりする。

日本はどうか。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。

「沖縄の二つの新聞はつづさにゃいかん」と氣勢が上がる。「法的安定性は関係ない」との発言が首相補佐官の口から飛び出す。

の編集者が辞めさせられたり、社会活動家や弁護士が法的根拠も不明確なままに拘束されたりする。

日本はどうか。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。憲法は主権在民、基本的人権、表現の自由をうたっている。

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。

戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。戦後70年と民主主義教育。